

徳島子どもと教育

徳島県教職員の会
〒771-0017徳島市川内町鶴島115
黄金ビル 徳島労連事務所内
TEL 088-665-6644
FAX 088-665-2117
携帯 090-2891-5189
eメール dp12287892@pf.lolipop.jp
2017年9月12日 No.220

教職員の会 総会開催

徳島県教職員の会の総会が、8月11日、障害者交流プラザで開催されました。総会では、平岡代表世話人の挨拶、来賓の山本徳島労連議長の連帯の挨拶がありました。

提出された議案は、活発な討論の後、全会一致で可決されました。



討論の内容（抜粋）

- 徳島市ブロックでは、会員が一堂に会するのが難しい。班会のように少人数の会議を開催。職場での問題などを交流し、元気が出るような会議にしたいと考えている。
- 部活動で勝ち進むと、顧問も生徒・保護者も力が入り、学習・健康面が心配。教員が過労死しないように、管理職の意識や制度的な改善も必要。
- 戦前の修身のような教科書が復活しては大変。道徳の教科書採択で地教委に要請。
- 学校の司書配置が進んでいる鳴門市の学校を見学。業間や昼休み、夏休みの図書室開放で、子どもの読書量が多い。
- 徳島県の再雇用は全国最低レベル。改善を求めていくことが必要。
- 困難を抱えた子がいる。加配を希望したが実現せず。加配の実態や基準は？
- 豊かな教育実践をしたいとの要求に応えるサークルに入り、会にも入会。
- 臨時教員対象の学習会で、面接時のパワハラの報告があった。是正が必要。

総会の返信ハガキ「近況・ご意見」欄に、たくさんの方が記入してくださっていました。みなさんのメッセージに、出席者一同、勇気づけられました。
ありがとうございました。共に頑張っていきましょう。
まだまだ暑い中、くれぐれもご自愛下さい。

子どもらの命輝け

2017 全国教育のうたごえ祭典

「2017全国教育うたごえ祭典 in とくしま」が、8月19・20日の両日、板野町文化の館・さくらホールで開催され、2日間でのべ800人が参加しました。会場内や会場周辺では、子どもたちの幸せや平和を願う歌声が響き渡りました。

全国各地の合唱団発表会と夜の交流会

19日の合唱発表会は、全国各地から参加した教職員や市民の合唱団が、子どもたちの幸せを願う歌や沖縄・福島などへの思いを込めた作曲などを発表しました。

夜の交流会には県内外から150名近くが参加し、板野町の石井教育長の講評や全国教育うたごえ協議会の藤村議長からの成績発表、高原実行委員長の挨拶に、会場が盛り上がりました。その後の歓談や各合唱団紹介のスピーチ・歌声でも参加者の笑顔がはじけ、歌声が響き渡りました。交流会の締めは、安本事務局長の指導による阿波踊り。会場の熱気は最高潮に達しました。

すばらしい徳島県の子どもたちと合唱団 合唱構成「ぞうれっしゃがやってきた」



満席となった20日の大音楽会。鳴門市板東俘虜収容所のドイツ兵と住民の交流を音楽劇にした「バンドー少年物語」や徳島県内の歌なども披露されました。また、合唱構成「ぞうれっしゃがやってきた」には、県内大人の合唱サークルや「いたの少年少女合唱団」・徳島市の保育園児も出演し、一緒に元気な歌声を響かせ、感動的な音楽会になりました。

実行委のみなさん 素敵な音楽会をありがとう

教職員の会は、実行委員会に参加し、多くの会員の方々が事務局等で重要な役割を担い、「うたごえ祭典」の成功のために大奮闘しました。また、大音楽会の司会も会員が引き受け、祭典成功に大いに貢献しました。実行委員・スタッフのみなさん、素敵な音楽会をありがとうございました。

